

令和6年  
(2024年)  
6月

# ゆりー



米原区の人口及び世帯数  
令和6年5月末現在  
戸数 1,160 世帯  
人口 2,778 人  
男 1,374 人 女 1,404 人

### ・区の行事予定・

#### 6月

- 4日(火) ミニ・デイサービス
- 19日(水) OCR 調査
- 20日(木) 千尋会定例会
- 30日(日) 千尋会定期総会

#### 7月

- 2日(火) ミニ・デイサービス
- 12日(金) 審議委員会
- 18日(木) 千尋会定例会

### 今月の徴収金

区費	1,000
防犯灯負担金	150
合計	1,150円

### ありがとうございます

- 3班の福地心一様(浄福寺)より、飲み物の寄贈がございました。

### 令和6年度米原区民総会のお礼と議案の成立について

5月26日(日)の区民総会へのご参加、ありがとうございました。  
出席者23名、委任状の提出49名で総会が成立。各議案も無事に承認されましたことをご報告いたします。ご協力、大変有難うございました。



### 米原区選挙管理委員会からのお知らせ



先月号でお知らせしたとおり、現自治会長の任期が本年7月31日に満了することに伴い、米原区自治会長の選挙を行います。投票日までのプロセスは次のとおりです。

1. 立候補の届け出: 6月13日(木曜日) (午前9時~午後3時)
2. 投票: 6月23日(公民館において、午前8時半~午後5時)、午後5時30分より開票及び公表

- ※ 立候補の条件は、①米原区の会員(区費納入世帯及び区費免除世帯の家族)であること、②米原区に3年以上住んでいること、③満20歳以上であることとし、選挙権を有する3人の推薦人を必要とする。
- ※ 立候補者が2名以上の場合、会員一世帯一人の代表者による投票を行います。詳細は別紙の、「自治会長選挙についてのお知らせ」を参照してください。立候補に当たっては、事前に準備する書類がありますので公民館にて受け取ってください。

米原区選挙管理委員会  
委員長 石川 清勝



OCR調査 令和6年6月19日(水) 午前10時~午前11時30分 公民館にて  
\*さとうきびを作っている皆さん、この日は忘れずに公民館に来てくださ~い!!

### 自宅の庭から出た草木搬入の申請について

「搬入する草木は、搬入前に区長が内容を確認する必要があります」と役所からの指導がありました。搬入者は内容確認のため、搬入日に草木を積んだままの車両で公民館に来てください。土曜日に搬入される方は、金曜日までに申請してください。搬入する車種、ナンバー、搬出場所、搬入者の住所、氏名、電話番号など事前に確認し、記載漏れのないようお願いいたします。記載漏れがある場合は、申請許可書を発行できない場合がありますのでご注意下さい。

### 五月の審議委員会の審議事項(五月十日(金)開催)

・四月の審議委員会の決算、予算案の内容の変更について  
防犯灯修繕積立金については、十万円を積み立てることを去年の総会で承認してもらったが、本来、防犯灯関連の予算であるため、決算時の残金は全て積み立てに回すべきではないかとして再検討した。結果、残金全てを積み立てに回すということとを今年の総会で提案することとした。

・公民館修繕積立金について  
防犯灯修繕積立金が約370万円に対し、公民館修繕積立金は約70万円と大きな開きがある。公民館修繕積立金を増やすための方法として、令和五年度の防犯灯維持費の残額約21万円の内、10万円を防犯灯修繕積立金に充て、残りの11万円を公民館修繕積立金に回す案が出た。防犯灯積立金はあくまでも防犯灯の修繕・新規設置に限られるという認識があるが、積立金約370万円は、一世帯から毎月150円を徴収し、必要経費(電気料・修理代)を差し引いた残高のみの積立て額ではなく、10万円の積立金を確保するため、一般会計から繰入れた年度もある。

・区からの千尋会への補助金について  
今年度の千尋会への補助金は区から5万円と1万円の減になっているが、社会福祉協議会からの補助金1万円を充てているので、実質、前年度と同額の6万円となる。

### ・米原区定期総会議事録

#### 公民館修繕積立金の提案

築22年の公民館は経年劣化による設備等の修理が必要となるのは必至だが、現在の積立金ではまかなえなくなる事が想定される。防犯灯も公民館も修繕が必要となれば、予算の科目にこだわることなく、防犯灯積立金を使えるように、柔軟に対応してはどうか。防犯灯積立金から公民館修繕積立へ200万円を移してはどうかという意見もあった。又、防犯灯維持費の残金の内10万円を防犯灯積立へ、残りは公民館修繕積立へ回すという方法はどうかという意見も出た。結論として、区民の了解が得られれば、今後柔軟に対応できるよう検討していきたい、と提案し承認された。

☺ どうーちゅいむにー

井上尚弥、逆転KO  
俺の野望はオクラ入りになった  
ボクシングファン各位  
ーネリ



断水の心配の後に警報級の大雨  
「程良く」ということを「存じでしようか  
ー県民一同  
ティンぬ神様



衛星打ち上げ失敗  
打ち上げにはコツがあるんです  
ー宴会部長  
北朝鮮殿

スクミリンゴガイ(ジャンボタニシ)に注意!!



田んぼや川沿いにいるスクミリンゴガイや卵に触らないで! 寄生虫を持っていて、人に感染する可能性があります!

《スクミリンゴガイの特徴》

- ・雑食性で柔らかい新芽や葉を好みます。
- ・水路の側壁や水上の植物などにピンク色の卵を産卵します。
- ・成虫や卵は、広東住血線虫が寄生していることがあります。もし触った場合は、石鹸などで十分に洗いましょう。

危険  
さわらないで!



千尋会便り

千尋会総会



下記の日程で千尋会定期総会を開催します。  
日時：令和6年6月30日(日)午後2時  
場所：米原区公民館  
\* 総会終了後に懇談とカラオケを予定しています。多くの皆様の参加よろしくお祈いします。  
\* 総会前に班長が総会資料を配布します。資料配布時に班長への年会費の納付をお願いします。

熱中症は天気情報と声かけで防ぐ!

外出前の「天気情報チェック」が命をまもる!

熱中症の危険を知らせる熱中症警戒アラートは「熱中症警戒情報」として、法制化。さらに危険な場合は「熱中症特別警戒情報」が発表されます。外出前の天気情報チェックを習慣づけましょう!



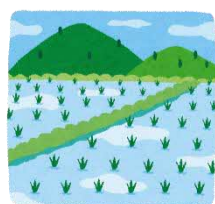
～へー、そうだったのか! (パート72)～  
ーんかし懐(なち)かし、米原の原風景ー

毎年沖縄ではこの時期に差し掛かると、スーマンボースー(小満芒種)と云う言葉を耳にする。梅雨入り時期と重なり雨が多く、高温・多湿のため、気持ちまで滅入ってくる。

今でこそ、殆どの家庭にあるクーラーでジメジメ感を吹き飛ばすことができるのだが、50～60年ほど前の沖縄では、クーラーなる代物は高嶺の花だった。現在でも、沖縄県のクーラー普及率は、全国39位でしかない。

さて、今回は60年以上前の我が米原に記憶を戻してみようと思う。とは云うものの、近年「海馬」の働きが著しく減退しているため、名嘉眞政廣さんと佐久本米雄さんからの情報を頼りにした。

当時の米原は、散在する人家を取り囲むように、様々な野菜、イモ、トーマーミ、チンヌクなどの畑があり、そしてター(水田)が多く見られた。区内を流れるンズグァー(川という程ではない小さな水路)のそばの土地は、ほとんどがンズター(溝からの水を利用した水田)として利用されていたようだ。



ンズターの土手は、ネズミやトーンナジャーが穴を開けて、水を抜いてしまうため、土を盛り直し足で踏み固め

て修復していたそうだ。千丈の堤も手を焼いたのはアリではなく、ネズミやトーンナジャーだったようだ。

そのような水田もやがてサトウキビに主役の座を明け渡す時が来る。キビの単価が高くなったのを契機に米作農家が次々とキビ作に転向していったとのこと。自分のターに引いた水(我田引水)が干上がって、キビ作に適した土地に転換したと云えるかも知れないが、今となっては、一本の稲穂も見られなくなった。

当時は、多くの農家が牛、豚、ヤギ、鶏、アヒルなどを飼っていて、変わったケースでは2班の田場さんの家で飼われていた七面鳥がある。60年ほど前の記憶だが、「ホロホロホロロ～」という鳴き声だったように思う。「ターキー」と呼ばれるしわくちや顔の七面鳥は、欧米諸国の感謝祭やクリスマスの定番料理だが、日本では余り馴染みがなく、ごくまれにボーリング場でお目にかかれる程度である。

豚の餌にサツマイモを植え、収穫したそれらを洗うための小さな水たまり(くむいぐあー)も多くの家にあった。豚を飼っている近所の家から、断末魔

のような豚の叫び声が聞こえてくることがあった。後で知ったのだが、豚の去勢手術を行っていたのである。豚にまつわる漢字で河豚はフグ、海豚はイルカだが、腹豚だと私のように「ワタブター」となるか?



面積がさほど大きくない米原だが、8つの商店があった。園崎商店、友寄商店、上江洲商店、當間商店、仲間商店、比屋根商店、比嘉商店、宜野座商店だ。特に、園崎商店は、当時

には様々な商品を取り扱う大規模なお店であった。三輪自動車も所有しており、さしずめ今の「サンエー」といったところか。「かねひで」が比屋根商店で、友寄商店は「ユニオン」といったところだ。当時の買い物は、「いつもニコニコ現金払い」ではなく、ほとんどの家庭が「掛買い」方式を採用していたと思う。園崎商店の奥さんがお店用の大きめの帳面に日付、買った品と値段を書き、各家庭用の小さい帳面に同じ内容を書き入れ、客はそれを持ち帰る。月末にまとめて支払うわけだが、EdyやPayPayカードなどない頃に、信用だけでショッピングができた。いい時代だったんだなあ!

～へー、そうだったんだー!～